鳴門教育大学研究紀要
第36巻　2021

小学生女子バレーボールクラブの監督の言葉かけに関する研究

藤　田　雅　文*，尾　田　菜　摘**

（キーワード：小学生，女子バレーボールクラブ，監督，言葉かけ，バレーボールにおける学習意欲）

1．緒　言

家庭教育の子育てコンサルタントの第一人者であるドロシー・ロー・ノルト博士（2002）[1]は，著書「10代の子どもが育つ魔法の言葉」の中で，「支えてあげれば，子どもは自分に自信をもつようになる」と述べ，それには，「具体的な振るまいや言動に的をしぼってほめること」，「意識的にさまざまないいところを見つけて，ほめてあげること」が大切であると述べている。日本の学校教育においても，文部科学省（2013）[2]は，「運動部活動での指導のガイドライン」の中で，「それぞれの目標等に向けて様々な努力を行っている生徒に対して，評価や励ましの観点から積極的に声を掛けていくことが望まれます」と述べており，ジュニアスポーツ界においても，日本スポーツ協会（2018）[3]は，「スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成テキスト」の中で，ジュニア期は指導者の言動に大きく影響を受ける年代であることを念頭に置き，「叱るより良い点を褒めて伸ばす」ことが大切であると述べ，「プレーヤーの人格や尊厳を否定するような発言は言葉の暴力となる」と倫理に反する言動を戒めている。

このように，小学生及び中学生の成長には，親や指導者の「褒める」「励ます」言葉かけが重要であることは明白であると言えよう。しかしながら，現実の子どものスポーツ現場では，島沢（2018）[4]の「スポーツ少年が苦しむ『暴言指導』の過酷実態：小６ミニバス少女は退部へと追い込まれた」の記事にあるように，今なお暴言・罵声が飛び交っている状況が垣間見られる。

本研究では，今後のジュニアスポーツ界の発展に僅かでも寄与できることを願い，小学生女子バレーボールクラブの監督を対象として，日々の練習や大会での試合中の言葉かけの内容の現状を把握し，監督のどのような言葉かけが子ども達の成長に貢献しているのかについて追試することを目的とした。

2．方　法

⑴　監督の言葉かけ

藤田・佐藤（2017）[5]は，甲子園での全国大会に出場した高等学校硬式野球部の監督の言葉かけの内容を「褒める」「鼓舞する」「励ます」「助言する」「感謝する」「切り替える」「称賛する」「ねぎらう」「容認する」「貶す」「罵倒する」「責める」「その他」の13カテゴリーに分類し，追い込み練習や試合前ミーティング等の様々な場面の言葉かけの傾向を分析している。また，矢澤（2016）[6]は，インターハイに出場している高校生を対象に，70項目の指導者の言葉かけを設定して調査し，やる気の出た言葉かけと，やる気をなくした言葉かけの具体例を探っている。

本研究ではこれらの先行研究の手続きに準拠し，回答者の負荷を配慮して12カテゴリー，34の言葉かけを選定し，それらの頻度について「1. 全く」「2. ほとんど」「3. 時々」「4. たびたび」「5. いつも」の５段階リッカート尺度を設定して回答を求めた。以下は，12カテゴリーに含まれる言葉かけを一覧にした表である。

*鳴門教育大学生活・健康系コース（保健体育）
**川内北学童保育クラブ

表１．監督の言葉かけ

カテゴリー	言　葉　か　け	カテゴリー	言　葉　か　け
褒める	1. ナイス	容認する	19. お前達に責任はない, 負けたら私の責任だ
	2. 良くやった		20. 失敗なんか誰にもある
	3. お前はまだまだ伸びる		21. 攻めたミスは仕方ない
鼓舞する	4. 気持ちで負けるな	貶す	22. そんなこともできないのか
	5. 楽しめ，思い切ってやれ		23. 情けない
	6. 絶対に勝てる		24. たまたま勝っただけ，内容がダメだ
励ます	7. 努力したら報われる	罵倒する	25. ばか，あほ
	8. がんばれ		26. 下手くそ
	9. お前たちならできる		27. 向いてない，やめろ
助言する	10. 頭を使ってプレーしろ	責める	28. お前のせいで負けた
	11. 力まずに力を抜いていけ		29. それで満足なの
	12. 打つコース，守備位置を変えろ		30. どうしてミスをした
切り替える	13. 切り替えろ，次がある	脅す	31. 代わりならいくらでもいる
	14. 次取り返せ，挽回してこい		32. 次ミスしたら交代
	15. 気にするな	見離す	33. もういい
ねぎらう	16. 力を出し切って負けたのだから仕方ない		34. 勝手にしろ
	17. 良い試合だった		
	18. 普段の練習の成果が出たな		

⑵　バレーボールにおける学習意欲の測定

名取（2007）[7]は，全日本少年サッカー大会決勝大会に出場した小学５・６年生の男子サッカー選手を対象に，指導者の言葉かけと少年サッカー競技者の「やる気」との関係について分析している。そこでは，「学習ストラテジー」「困難の克服」「規範的態度」「有能感」「価値」の５因子，40項目で構成された質問票で「サッカーにおける学習意欲」を測定している。また，安部・村瀬ら（2018）[8]は，中学・高校生の男子サッカー選手の「有能感」を因子分析し，「状況に応じたパス＆ボールコントロール技能」「スピード」「競技意欲」「持久力」「ドリブル技能」「ヘディング技能」「守備技能」「力強さ」「リーダーシップ」の９因子を見出し，指導者の言葉かけによる時系列な変容を分析している。

本研究では，これらの先行研究に準拠し，回答者の負荷を配慮して，７因子25項目で構成する調査票を作成し，「1. 全く」「2. あまり」「3. どちらとも」「4. やや」「5. よく」の５段階リッカート尺度によって回答を求めて「バレーボールにおける学習意欲」を測定した。以下は，６因子に含まれる調査項目を一覧にした表である。

表２．バレーボールにおける学習意欲の調査項目

因　子	調　査　項　目
学習ストラテジー	1．自分の良い点や悪い点をよく考えながらバレーをしている 2．自分で考えるよりも監督に言われるがままにバレーをする方が多い（R） 3．バレーの練習では，上手にできる人の真似をするなど，色々と工夫している 4．うまくできなかった原因をよく考えてから次のプレーをするようにしている
困難の克服	5．あれこれと考えるよりもとにかく何回も練習する方だ 6．練習時間外にも自主練習をしている 7．たとえバレーがうまくできなかったとしても諦めずに最後まで頑張っている 8．うまくなるために必要なら厳しい練習にも耐えることができる
規範的態度	9．バレーの練習中，サボったり手を抜いたりすることがある（R） 10．上手に教えてくれる人の言うことはきちんと真面目に聞くことができる 11．監督の注意には素直に従っている 12．あいさつをしたり，きまりやルールをきちんと守ったりしている

有能感	13. 今までバレーをするとすぐに上手になることが多かった 14. ほとんどのプレーはうまくできる自信がある 15. バレーについて優越感（人よりも優れている感じ）を持つことが多い 16. 自分はバレーに向いていないと感じる（R）
価値	17. バレーが上手にできるということは，非常大切だと考えている 18. 日頃からバレーがうまくできるようにならなければならないと思っている 19. バレーは学校の勉強と同じくらい大切である 20. バレーがうまくできるようになれば，将来きっと役に立つと思う
競技意欲	21. 練習や試合に意欲的に取り組んでいる 22. 練習や試合で他の人に絶対に負けたくないという気持ちを持っている 23. これからもずっとバレーを続けていきたい 24. 常にバレーのことを考えて日常生活を送っている
情意	25. バレーが好きである

⑶ 調査の概要

1）調査方法

平成31年度徳島県中学校バレーボール選手権大会の組み合わせ抽選会場で顧問に配布し，その後，郵送によって回収する留置法による質問紙調査を実施した。

2）調査対象

平成31年度徳島県中学校バレーボール選手権大会に出場した女子バレーボール部の１年生で，小学生からバレーボールを継続している部員。

3）回答方法

①監督の言葉かけ

小学校６年生時の練習中や試合中を回想して，当時の監督からどのような言葉をどの程度かけられたかについて回答してもらった。

②バレーボールにおける学習意欲

中学校１年生現在のバレーボールにおける学習意欲について回答してもらった。

4）調査期間

平成31年４月中旬～同年５月末。

5）有効回収数（率）

17校（28.3%），63名。

⑷ 統計処理の手続き

小学校６年生時に受けた監督の言葉かけと中学校１年生になった現在のバレーボールにおける学習意欲の関係を分析するために以下の手続きをとった。

①リッカートの簡便法に従って，５段階で回答された番号を数値得点に振り分け，逆転項目は回答番号を逆転させて数値得点にした。

②「褒める」「鼓舞する」「励ます」「助言する」「切り替える」「ねぎらう」「容認する」に含まれる21の言葉かけを「肯定的な言葉かけ」と包括し，「貶す」「罵倒する」「責める」「脅す」「見離す」に含まれる13の言葉かけを「否定的な言葉かけ」と包括した。

③「肯定的な言葉かけ」に対する各回答者の合計得点を算出し，全体の平均値より上位の者をＡ群，下位の者をＢ群として区分した。

④各回答者のバレーボールにおける学習意欲の合計得点を算出し，Ａ群とＢ群の間で対応のない２標本の平均値の差の検定を行った。

⑤各回答者の「肯定的な言葉かけ」に対する合計得点とバレーボールにおける学習意欲の合計得点の単回帰分析を行った。

⑥監督の言葉かけとバレーボールにおける学習意欲の関係を詳細に分析するため，回答者一人ひとりの監督の言葉かけの各カテゴリーの得点とバレーボールにおける学習意欲の各因子の得点の単回帰分析を行った。

⑦分析には，Microsoft Excel 2016を用い，統計学的有意水準は５％としたが，10％水準で有意傾向を示した数値も掲載した。

３．結果と考察

⑴ 監督の言葉かけの現況

項目設定した34の言葉かけに対して，「たびたび」又は「いつも」受けたと回答した合計人数の割合が，50％以上であった言葉かけを一覧にしたのが表３である。この結果を見ると，「助言する」「鼓舞する」「切り替える」「励ます」言葉かけが頻繁に行われていたことが分かる。

しかしながら，表４に示したように，「貶す」「罵倒する」「責める」「脅す」「見離す」の否定的な言葉かけも半数未満ではあるが，「たびたび」又は「いつも」受けていたことが分かる。

このような否定的な言葉かけは，子どもたちの心を傷つけ，プレーを萎縮させたり，イップス[9)注1)]を生じさせたり，スポーツが嫌いになって逃避させたりする要因となる。したがって，指導者はアンガーマネジメント[10)注2)]を常に心がけ，否定的な言葉かけは，厳に慎むべきであると考える。

表３．「たびたび」「いつも」受けた上位の言葉かけ

カテゴリー	言葉かけ	%
助言する	頭を使ってプレーしろ	68.3
鼓舞する	楽しめ，思い切ってやれ	66.7
助言する	打つコース，守備位置を変えろ	63.5
切り替える	次取り返せ，挽回してこい	63.5
鼓舞する	気持ちで負けるな	61.9
切り替える	切り替えろ，次がある	60.3
励ます	がんばれ	57.1

表４．「たびたび」「いつも」受けた否定的な言葉かけ

カテゴリー	言葉かけ	%
貶す	そんなこともできないのか	36.5
	情けない	41.3
	たまたま勝っただけ，内容がダメだ	41.3
罵倒する	ばか，あほ	36.5
	下手くそ	34.9
	向いていない，やめろ	12.7
責める	お前のせいで負けた	20.6
	それで満足なの	25.4
	どうしてミスをした	36.5
脅す	代わりならいくらでもいる	34.9
	次ミスしたら交代	30.2
見離す	もういい	34.9
	勝手にしろ	42.9

⑵ 監督の肯定的な言葉かけとバレーボールにおける学習意欲の関係（平均値の差の検定）

小学校６年生時に「肯定的な言葉かけ」を比較的に多く受けたＡ群と少なかったＢ群の中学校１年生現在のバレーボールにおける学習意欲の総得点の平均値の差の検定結果を示したのが表５である。

Ａ群（M＝99.5）とＢ群（M＝93.6）の平均値の差の検定を行った結果，１％水準でＡ群の方が有意に高いことが認められた。

表５．肯定的な言葉かけと学習意欲の関係

群	*n*	*M*	*SD*	*t*	*p*
A 群	35	99. 5	9. 51	2. 696	0. 009
B 群	28	93. 6	9. 44		

⑶　監督の肯定的な言葉かけとバレーボールにおける学習意欲の関係（単回帰分析）

各回答者が受けた監督の肯定的な言葉かけの合計点とバレーボールにおける学習意欲の合計点との単回帰分析を行った結果，図１に示したように，１％水準で有意な正の相関（r＝.367）が認められた。

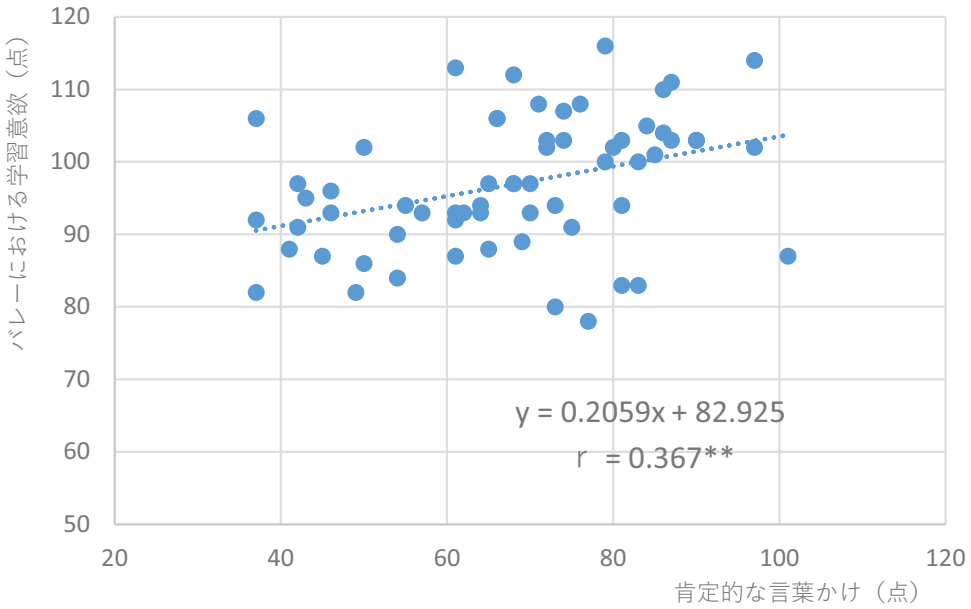

図１．監督の肯定的な言葉かけとバレーボールにおける学習意欲の相関図

⑷　監督の言葉かけ（カテゴリー）とバレーボールにおける学習意欲（因子）の関係

回答者一人ひとりの監督から受けた言葉かけの各カテゴリーの得点と，バレーボールにおける学習意欲の各因子の得点の単回帰分析を行った結果，表６に示した通り，「学習ストラレジー」「有能感」「価値」の３因子に有意な相関及び有意傾向にある相関が認められた。

監督の言葉かけと部員のバレーボールにおける学習意欲との間に正の相関が認められたのは，「助言する」「容認する」と「学習ストラレジー」，「褒める」と「有能感」，「褒める」「鼓舞する」「励ます」「切り替える」「容認

表６．言葉かけと学習意欲の相関係数（r）

カテゴリー	学習ストラテジー	有能感	価値
褒める		0. 237†	0. 437**
鼓舞する			0. 223†
励ます			0. 411**
助言する	0. 357**		
切り替える			0. 408**
容認する	0. 357**		0. 283*
貶す		−0. 245†	
罵倒する		−0. 423**	
見離す		−0. 308*	

†p＜. 10　*p＜. 05　**p＜. 01

する」と「価値」であり，監督の肯定的な言葉かけは，特に部員のバレーボールに対する価値を高めていることが分かる。

一方，「貶す」「罵倒する」「見離す」の否定的な言葉かけと部員の「有能感」は，負の相関を示しており，特に「罵倒する」は，部員の「有能感」の維持や高まりを強く抑圧していると言える。

4．結　語

本研究の結果，小学生女子バレーボールクラブの監督は，「助言する」「切り替える」「鼓舞する」「励ます」の肯定的な言葉かけを頻繁に行っている一方，「貶す」「罵倒する」「見離す」等の否定的な言葉かけも少なからず行っている現況が明らかになった。

また，監督の肯定的な言葉かけは，部員のバレーボールにおける学習意欲を全体的に高めること，特に部員のバレーボールに対する「価値」を高めることが明らかになり，監督の否定的な言葉かけは，特に部員の「有能感」の維持と高まりを強く抑圧していることが明らかになった。

冒頭に述べたように，子ども達を指導する大人の言葉かけは，彼らの将来のスポーツ生活に大きな影響を与える。少子化が進む中でスポーツ振興を図るためには，大人の否定的な言葉かけによって心を傷つけられ，スポーツから離れてしまう子ども達を断じて生じさせてはならないと考える。

本研究は，徳島県の小学生女子バレーボールクラブの監督のみを対象とした限定的な研究である。今後は，対象とする地域，スポーツ種目を拡大して，ジュニアスポーツ界全体における現況を調査する必要があると考える。

注

注１）「イップス」とは，スポーツの集中すべき場面で，プレッシャーにより極度に緊張を生じ，無意識に筋肉の硬化を起こし，思い通りのパフォーマンスを発揮できない症状である。

注２）「アンガーマネジメント」とは，怒りの感情と上手に付き合うための心理教育，心理トレーニングである。

文　献

1）Dorothy Law Nolte and Rachel Harris 著，雨海弘美訳(2002)，10代の子どもが育つ魔法の言葉，PHP 研究所，pp. 194-197.

2）文部科学省（2013）運動部活動での指導のガイドライン，p. 7.
http: //www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/detail/__icsFiles/afieldfile/2018/06/12/1372445_1.pdf（参照日2020年７月20日）

3）日本スポーツ協会（2018）スポーツリーダー兼スポーツ少年団認定員養成テキスト，pp. 36-41.

4）島沢優子（2018）スポーツ少年が苦しむ『暴言指導』の過酷実態：小６ミニバス少女は退部へと追い込まれた，東洋経済 ONLINE，東洋経済新報社.
https: //toyokeizai.net/articles/-/250867（参照日2020年７月20日）

5）藤田雅文・佐藤安通（2017）高等学校硬式野球部監督の言葉かけに関する研究：甲子園大会出場チームの監督を対象として，鳴門教育大学研究紀要，32, 506-513.

6）矢澤久史（2016）指導者からの言葉かけが高校生スポーツ選手のやる気に及ぼす影響，名古屋短期大学研究紀要，54, 51-57.

7）名取洋典(2007)指導者のことばがけが少年サッカー競技者の「やる気」に及ぼす影響，教育心理学，55, 244-254.

8）安部久貴・村瀬浩二・落合優・射手矢岬・鈴木直樹(2018)指導者の言葉がけがユース年代の選手のサッカー有能感に与える影響，体育学研究，63, 87-102.

9）日本イップス協会（2012）イップスについて
http: //www.japan-yips.com/about/，（参照日2020年７月21日）.

10）日本アンガーマネジメント協会（2018）アンガーマネジメントとは？
https: //www.angermanagement.co.jp/about，（参照日2020年７月21日）.

A Study on the Manager's Words of Elementary School Girl's Volleyball Clubs

FUJITA Masafumi* and ODA Natsumi**

The purpose of this study was to investigate the characteristics of the manager's words of elementary school girl's volleyball clubs and to investigate the relations between the manager's words and the member's motivation to learn volleyball.

The subjects were 63 members who were a first year students in junior high and who have been playing volleyball since they were in elementary schools.

The investigations were performed from April to May in 2019. The manager's words were largely classified by 2 categories, "affirmative" and "negative". The details of manager's words were classified by 12 categories, "praise", "raise the morale", "cheer up", "advise", "change player's feelings", "appreciate the pain", "admit", "run down", "abuse", "blame", "threaten" and "abandon". The member's motivation to learn volleyball were classified by 7 factors, "learning strategy", "getting over the difficulties", "normative attitude", "perceived competence", "value", "playing intention", "emotion".

The results were picked out as follows.

1) The members of more than 57% were frequently spoke affirmative words by managers. Those were words of "advise", "raise the morale", "change player's feelings" and "cheer up".
2) The members of below 43% were frequently spoke negative words by managers. Those were words of "run down", "abuse", "blame", "threaten" and "abandon".
3) The average scores of motivation to learn volleyball of members who were spoke frequently affirmative words by managers were significantly higher than them who were not spoke frequently.
4) There was a significant positive correlation between the total scores of affirmative words by managers and the total scores of motivation to learn volleyball of members.
5) There was a significant positive correlation between the scores of "advise" and "admit" words by managers and the scores of "learning strategy" of members.
6) There was a significant positive correlation between the scores of "praise", "cheer up", "change player's feelings" and "admit" words by managers and the scores of "value" of members.
7) There was a significant negative correlation between the scores of "abuse" and "abandon" words by managers and the scores of "perceived competence" of members.

*Health and Physical Education, Naruto University of Education
**Kawauchikita After School Care Club for Children